9/26・27 秋の実りに感謝を 茂岩神社で秋季例祭催行



茂岩神社の秋季例祭が二日間にわたり執り行われました。

初日の宵宮祭では、本殿での神事を斎行したほか、境内にて「艶遊会」が奉納太鼓を披露し、恒例のビンゴ大会も催され、祭りの夜を賑わせました。翌日の本祭では、23名の子どもたちが神輿をかつぎ、中央区、茂岩地区を巡る「子どもみこし」が実施されました。

神社下の駐車場では、なかままつり（商工会青年部主催）が開催され、会場には多くの露店が並び来場者を楽しませました。

また境内では神主巡業（北海道神道青年協議会主催）が行われ、訪れた人々は神話紙芝居や雅楽・松前神楽演奏などの伝統文化に親しみました。

9/17 長寿を祝って 百寿記念品贈呈



とよころ荘及びはるにれ Toyokoro（社会福祉法人愛生協会）で敬老会が行われました。敬老会では、百寿、米寿、及び敬老祝金の対象者５名に按田町長から賞詞と記念品が贈呈されました。

また今年度百歳を迎えられる３名の方に内閣総理大臣から祝状と祝品（銀杯）が贈られ、按田町長から伝達されました。

同じく百歳を迎えられた愛澤梅子さんには、ご自宅で按田町長から、内閣総理大臣からの祝状と祝品、町からの賞詞と記念品があわせて贈られました。

10/19 屋外バスケットコートが完成！



豊頃町屋外バスケットボールコート整備事業完成セレモニーが開催されました。本事業は、「株式会社レバンガ北海道」様と「株式会社そら」様による、スポーツに親しめる環境づくり及び地域の賑わい創出を目的とした「地域共創に関する連携協定」に基づき、整備されたものです。

セレモニーには、学童の子どもたちが30名以上訪れました。セレモニー後、コートには「パス！」や「試合をしよう！」といった元気な歓声があふれ、子どもたちは嬉しそうに完成したばかりのコートでの初プレーを楽しみました。

10/3 ひだまり交流館開館10周年＆令和８年熊本地震復興イベント







ひだまり交流館で、「ひだまり交流館開館10周年＆令和８年熊本地震復興イベント」（豊頃町社会福祉協議会主催）が開催されました。

イベントでは、サロン市のほか、思い出セレモニーや「鏡割りクラッカー」の実施、「ボッチャ」チャレンジなど、様々な催し物が行われ、10周年の節目を盛り上げました。また、熊本地震復興イベントとして、熊本県物産販売も同会場で行われました。

10/3 第51回豊頃中学校文化祭が開催







10月３日に「第51回豊頃中学校文化祭」が開催されました。「一歩」という言葉がスローガンが掲げられたこの文化祭では、生徒たちが協力し合い、練習を重ねてきた成果がそれぞれの学年ごとに発表されました。

吹奏楽部による演奏では、流行りのJ-POPから懐かしの曲まで幅広く演奏され会場は盛り上がりました。その後、音の重なりを大切に仕上げられた合唱コンクールのほか、趣向を凝らしたステージ発表が披露されました。

最後に、全校生徒による合唱「時を超えて」が体育館いっぱいに響き渡り、充実感に満ちた思い出に残る文化祭となりました。

10/18 大津小学校・大津保育所合同学習発表会が開催



大津小学校・大津保育所合同学習発表会が開催されました。「輝け９人の思い、練習の成果を出して最高の舞台に‼」をテーマに、子どもたちが練習を重ねた成果を披露しました。小学生による和太鼓やソーラン節、劇「何でも引き受け株式会社」や、保育所の子どもたちによる歌や踊りなど、学級の枠を超えた絆を感じさせる発表を届けました。





